

J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

コロナ患者入院制限 「中等症以下は自宅療養」

患者を見殺しにすると決めたスガ政権

五輪強行中、新型コロナウイルス感染の爆発的増加が引き起こされ医療崩壊が始まっています。

千葉県も感染者数が千人を超えている日もあり、東京都では1万人超えも予想されています。入院できず「自宅待機」「自宅療養」という名の放置状態が急増しています。

『原則入院』を放棄

そしてついに8月2日、政府は「重症化や重症化リスクの高い患者以外は自宅療養を基本とする」という新たな方針を打ち出しました。これは「コロナ感染者は原則入院」という感染症

県の「フェーズ4」移行受け

千葉大病院も手術数を制限

県の病床確保計画「フェーズ4」移行に伴い、千葉大病院（千葉市中央区）は3日、命に関わる緊急性が高い病気がけ以外の手術数を制限し、新型コロナウイルス患者に対応する医師、看護師らや専用病床を増やす方針を明らかにした。

同病院では現在、専用病床を30床（うち集中治療室4床）確保し、新型コロナウイルス患者に対応している。フェーズ4移行で、病床

を60床（同10床）に増やす必要があり、手術は命に関わるなどの緊急が高い病気がや症状に制限。このほかの手術は延期などとする。手術制限で、余力となる医師・看護師らをコロナ対応に注力し、急増する患者に対応にあたる。同病院の猪狩英俊・感染制御部長は、「手術や治療を後ろ倒しせざるを得ない状況は、もはや医療崩壊と言え

（高峯亨子）

法（指定感染症に患者に対する医療に関する法律）を否定し、「中等症以下は自宅療養」というものです。

中等症は「肺炎が広がり呼吸困難、酸素吸入器が必要で、多くの人にとって人生で一番苦しい状態」ですが、これでも入院できません。「重症患者」は、集中治療室に入室し、人工呼吸器、人工肺を必要とする患者です。

「病院で死ぬか自宅で死ぬか」

「医療放棄だ。見殺しにするのか」という当然の怒りの声に対し、菅首相は「こまめに連絡を取れる体制を作り、悪化したらすぐに入院ができる」と開き直っています。

都内では8月1日段階で、自宅療養中の患者が体調悪化で200人以上が119番通報したが半数以上が病院には搬送できず自宅に放置されたそうです。

症状が悪化しても医者に診てもらえない、入院もできない。たとえ重症化しても「病院で死ぬか、自宅で死ぬか」が強制されているのです。

菅首相や小池都知事は、「感染の防止」「人流の抑制」「ワクチン接種」を繰り返すのみで、肝心の医療体制の確立については一切触れません。それでも小池知事は9月都議会に都立病院の独法化Ⅱ民営化条例を提出しようとしているのです。